

令和4年産長野県農産物輸出額（県推計値）を公表します

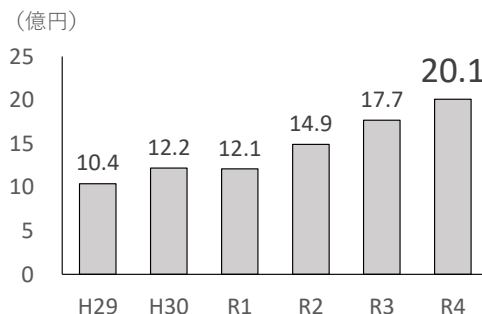
本県の令和4年産農産物輸出額は20億1,415万円（対前年比114%）となり、平成25年に調査を開始して以来、最高額となりました。

（令和3年：17億6,533万円 → 令和4年：20億1,415万円）

1 県産農産物の輸出額 20億1,415万円

- 主要な輸出先は香港が9億593万円、台湾が7億6,854万円で、この2輸出先で全体の83%を占めています。
- 品目別では、ぶどうが10億625万円と最も多く、全体の50%を占めています。

県産農産物輸出額の推移



（表1）輸出先別輸出額

（百万円）

国・地域	R4年 (構成比)	R3年	前年比
香港	906 (45.0%)	710	128%
台湾	769 (38.2%)	856	90%
アメリカ	160 (8.0%)	77	208%
シンガポール	77 (3.8%)	61	126%
タイ	11 (0.5%)	12	92%
オーストラリア	5 (0.2%)	5	100%
その他	86 (4.3%)	44	195%
合計	2,014 (100%)	1,756	114%

（表2）品目別輸出額

（百万円）

品目名	R4年 (構成比)	R3年	前年比
ぶどう	1,006 (50.0%)	1,007	100%
もも	271 (13.4%)	158	172%
米	229 (11.4%)	197	116%
市田柿	211 (10.5%)	171	123%
きのこ	122 (6.1%)	95	128%
牛肉	85 (4.2%)	51	167%
花き	27 (1.3%)	36	75%
その他	63 (3.1%)	50	126%
合計	2,014 (100%)	1,765	114%

注) 輸出額及び輸出割合はJAグループ及び長野県農産物等輸出事業者協議会（輸出に意欲的な生産者や事業者等により構成し、海外への販路開拓・拡大に取り組んでいる組織）への聞き取り結果を基に県（農政部）が推計したものの

2 国・品目別特記事項

- ぶどうの輸出額は、前年と同じとなりました。（前年比100%）
- ももは、需要の高い香港向けの輸出額が大幅に増加しました。（前年比172%）
- 市田柿は、需要の高い台湾、香港向けの輸出額が大幅に増加しました。（前年比123%）
- 米は、香港、シンガポール向けの輸出額が大幅に増加しました。（前年比116%）
- 牛肉は、アメリカへの輸出額が大幅に増加しました。（前年比167%）

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0

～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

問合せ先
農政部農業政策課農産物マーケティング室
マーケティング係 内田、高山
電話 026-235-7216 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線3037
FAX 026-235-7393
E-mail marketing@pref.nagano.lg.jp